

A B C J

Association for Business Communication in Japan

2013 年関東支部春期大会 プログラム

発展するASEANとグローバル人材育成

— ASEANでグローバル人材として働いてみませんか? —

日時：2013年6月8日（土）

15:00 ~ 17:00

受付：14:30より

場所：拓殖大学 文京キャンパス

C館 306 教室

日本ビジネスコミュニケーション学会

拓殖大学連合ゼミナール

東南アジア諸国連合（ASEAN）の地図

タイ、 インドネシア、 マレーシア、 フィリピン、
シンガポール、 ミャンマー、 ラオス、 ベトナム、
カンボジア、 ブルネイ



2013年度ABCJ関東支部春期大会プログラム

主催：日本ビジネスコミュニケーション学会、 拓殖大学商学部連合ゼミナール

大会テーマ

発展するASEANとグローバル人材育成 — ASEANでグローバル人材として働いてみませんか? —

日 時： 2013年6月8日（土）15：00～17：00

場 所： 拓殖大学文京キャンパス（地下鉄丸の内線茗荷谷駅徒歩3分：文京区小日向）

会場：C館306

控え室（講師・パネリスト：510, 役員：509）

参加費：会 員：1人500円 非会員：1人1000円 学部生・院生：無料

申 込： 事前申し込み不要 問い合わせ：rkitade@ner.takushoku-u.ac.jp

日本からタイ、インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポールなどの東南アジア諸国連合（ASEAN）加盟国への直接投資は2011年に計130億ドル（約1兆200億円）となり、01年以来初めて日本の対中投資を上回りました。特に尖閣諸島をめぐる日本と中国の対立で、日本企業は過度の対中投資リスクを減らすためASEANへの投資を強化しており、今後、さらに日本企業の中国離れが加速していくとみられています。また、経済的だけでなく、政治的、軍事的な意味においてもASEAN加盟国との関係は極めて重要になります。

これまでASEAN各国に進出している日系企業は様々な方法やルートで投資やビジネスを展開していますが、今後ASEAN諸国へのビジネス拡大に伴い、グローバル的な人材育成が大きな鍵となってきます。グローバル人材と言うと日系企業派遣の駐在社員のイメージがありますが、組織に頼らず自ら海外で仕事を見つけ働く若者や定年退職後の第二の人生の職場として働く人も増えており、これからは新しいタイプのグローバル人材像が求められると思われまます。

そこで今回のシンポジウムでは、発展するASEANを従来のように国や日系企業の人材育成の視点だけでなく、グローバル人材を目指している日本人学生や留学生の目線から考察し、具体的な仕事の見つけ方、働き方、生活の仕方、ビジネスの方法や問題点などを検討します。

受付: 14:30 開始

開会式: 15:00 挨拶

司会 中川有紀子 (慶応義塾大学)

講演: 15:05~15:25 中国依存からASEANへ — 人材育成の課題

講師: 吉武博道 拓殖大学講師 (元(株)丸紅)

講演: 15:25~15:45 タイの駐在・ビジネスから学ぶグローバル人材育成とその体験談

講師: 宮村弘孝 タイでビジネス&ISOコンサルティング会社経営、現在グローバル人材育成センター (G-jic) 所属 国際ビジネスアドバイザー

講演: 15:45~16:05 ASEAN諸国で仕事を見つけて働くためのステップ

講師: 黒澤敏浩 海外人材の採用コンサルタント会社 JAC Recruitment フェロー

休憩: 16:05~16:15

パネル討論: 16:15~17:15 司会: 武上幸之助 拓殖大学教授

テーマ: ASEAN人材の条件 — ASEANでの働き方を考える

パネリスト:

吉武博道

拓殖大学講師

宮村弘孝

G-jic 国際ビジネスアドバイザー

黒澤敏浩

JAC Recruitment フェロー

学生パネリスト

ダオ フォン アイン

拓殖大学国際学部大学院 (ベトナム)

アル オセフ アハマド

拓殖大学商学部4年 (サウジアラビア・長尾ゼミ)

呉 珊珊

拓殖大学商学部3年 (中国・プルーカゼミ)

金 ヒヒョン

拓殖大学商学部3年 (韓国・プルーカゼミ)

小林亮太

拓殖大学商学部3年 (日本・鄭ゼミ)

山寄文彰

拓殖大学商学部3年 (日本・北出ゼミ)

質疑応答: 17:15~17:25

コメンテーター: 17:25~17:35

閉会式: 17:35~17:40

日本ビジネスコミュニケーション学会 入会のご案内

1) 学会の目的

近年、国内外の多くの職域で「コミュニケーション力」の重要性が増しています。多くの企業は最も重要な採用条件として「コミュニケーション能力」をあげています。

コミュニケーションに関する意識の高まりの中で、ビジネスコミュニケーションの研究を積極的に進めていくために、コミュニケーションの研究者だけでなく、他分野の研究者をはじめ各種企業、組織において活躍されているビジネスパーソンの方々など広く賛同者を募り、互いに啓発し共によりよいビジネスコミュニケーションのあり方を模索していきたく本学会を新しく立ち上げました。

新しい学会の目的は、ビジネスコミュニケーション学の理論的、実践的研究を行い、その成果を社会に発信し貢献することにあります。また、教育・研究者、企業の実務担当者、行政関係者、社会との連携を目指し、相互交流の場、機会を提供することにあります。そこから実学的な研究成果が生まれ、実際のビジネスシーンに応用されることが期待されます。このような私たちの志にご賛同いただけるの方々のご参加を心よりお待ちしております。

2) 学会の活動

●学術活動

年次大会の開催、支部大会の開催、専門部会、研究会、シンポジウム・セミナーの開催、学生部会研究発表会の開催

●学会情報誌「ニュースレター」の発行、学会ホームページの開設と各種情報の発信、学会誌の発行

3. 学会の入会

●正会員 学会学術活動、研究活動、学会ニュースレター・学会誌の受信 セミナー参加、その他学会活動への優先的参加資格

●正会員会費 年会費 7000円

●学生会員については別途規定します。

4. 入会申込み方法

関東支部申込み先：長尾素子 mnagao@ner.takushoku-u.ac.jp

関西支部申込み先：横江幸彦 charlie3_y@yahoo.co.jp

●お問い合わせは下記までお願いいたします。

事務局：〒193-0985 東京都八王子市館町815-1

拓殖大学八王子キャンパス管理研究棟612 北出研究室

事務局長：長尾素子 mnagao@ner.takushoku-u.ac.jp

●申込み用紙は次ページを使用するか、事務局より入手してください。

日本ビジネスコミュニケーション学会入会申込書

下記の通り入会申込み致します。 申込年月日： 年 月 日

フリガナ 氏 名	
ローマ字	姓 名
職 業 (現)	所属機関名： 職名： 業務内容：
職 業 (元)	所属機関名： 職名： 業務内容：
関心テーマ/ 専門分野	
連絡先 (勤務先)	〒 Tel: Fax: E-mail
連絡先 (自宅)	〒 Tel: Fax: E-mail
通信手段 何れかに○	連絡・案内： 勤務先・自宅・その他（ ） (通常の案内は電子メールで行います。) 資料郵送先： 勤務先・自宅・その他（ ）

*上記項目にご記入の上、事務局メールアドレスに送信していただくか、ご郵送下さい

*年会費 7,000 円を事務局口座にお振り込み下さい。

関東支部 銀行：りそな銀行茗荷谷支店 店番：461 普通預金口座：1468474

口座名：日本ビジネスコミュニケーション学会

関西支部 銀行：三井住友銀行金剛支店 店番号194 普通口座3889419

口座名：日本ビジネスコミュニケーション学会 関西支部長中林眞佐男